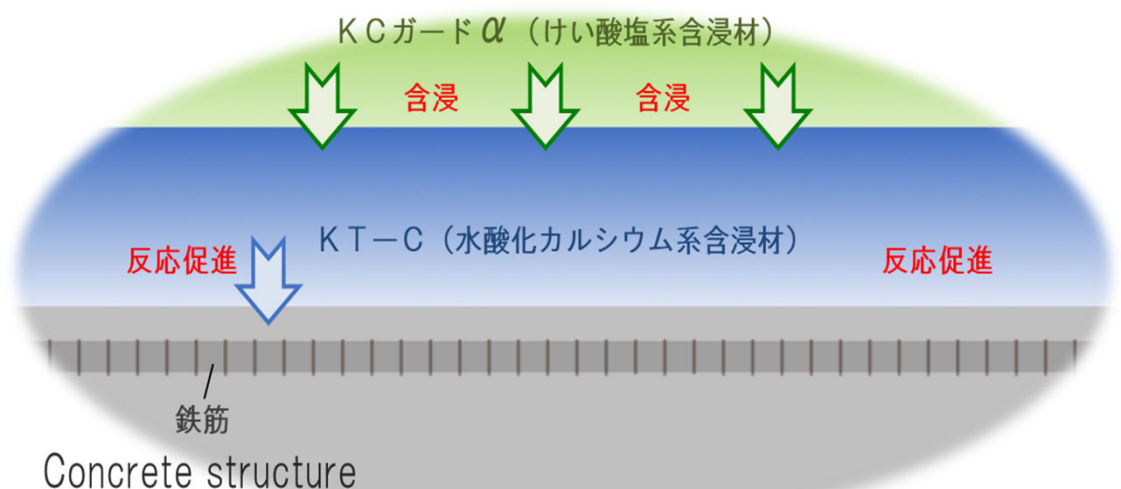


けい酸塩系含浸材反応促進 アルカリ付与・水酸化カルシウム付与

KT-Cの含浸効果

- ・KT-Cは水酸化カルシウム系含浸材です。
- ・中性化の進行したコンクリート構造物表層に含浸することにより、アルカリ成分を付与します。水酸化カルシウムが減少したコンクリート表層に含浸することにより、KCガード α （けい酸塩系含浸材）の反応を促進し、充填率を向上させます。
- ・KT-Cの注入および含浸後にけい酸塩系含浸材（KCガード α ）を含浸させることにより、コンクリート構造物の長寿命化対策をさらに確実なものとしします。



KT-C (水酸化カルシウム系含浸材)

- ・ アルカリ付与
- ・ 水酸化カルシウム付与
- ・ けい酸塩系含浸材反応促進

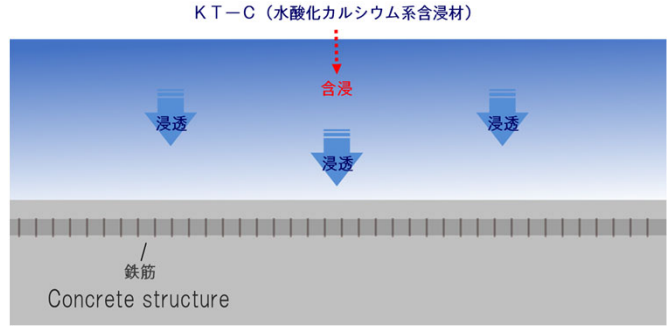
製品名：KT-C

種類：水酸化カルシウム系含浸材（反応促進材）

主成分：水酸化カルシウム

〈効果〉

- ・ コンクリート構造物表層のアルカリ付与
- ・ けい酸塩系含浸材の反応促進材



KT-Cシステム

KT-Cシステムは水酸化カルシウム系含浸材（KT-C）と、けい酸塩系含浸材（KCガードα）を塗布する事により、鉄筋コンクリート構造物の鉄筋とコンクリートを自然劣化因子から長期的に守る工法。

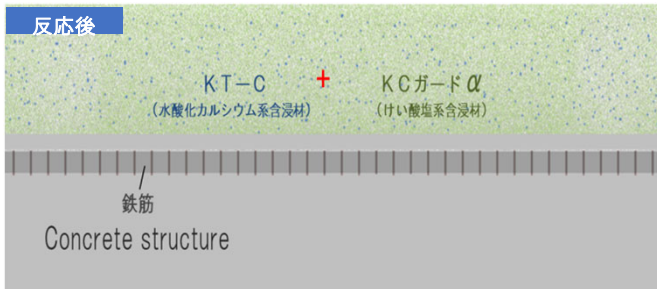
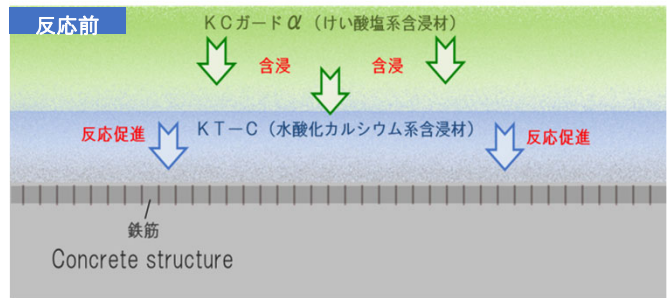
製品名：KCガードα

種類：けい酸塩系含浸材

主成分：けい酸ナトリウム・けい酸リチウム

〈効果〉

- ・ コンクリート構造物表層の緻密化
- ・ コンクリート構造物の耐久性の向上、老朽化防止、長寿命化



KT-C と KCガードα が反応し
コンクリートを緻密化！


KT-C (水酸化カルシウム系含浸材)

+

KCガードα (けい酸塩系含浸材)

施工要領

工程	使用材料	標準使用量 (g/㎡)	塗装方法	備考
下地処理	旧塗膜剥離・断面修復・クラック補修等が必要な場合は現場毎の施工要領書に基づき下地処理する。			
素地調整	施工面清浄化：含浸施工に支障のある付着物、汚れ等を除去する。（状況により高压洗浄）			
施工面清浄化	施工面のホコリ等を除去する。完全乾燥			
含浸材塗布	KT-C	200	刷毛・ローラー・噴霧器	攪拌する
養生	施工面のホコリ等を除去する。完全乾燥			
含浸材塗布	KCガードα	180	刷毛・ローラー・噴霧器	攪拌する
養生	自然乾燥			

 小堀産業株式会社

〒532-0033

大阪市淀川区新高4丁目15-35

TEL:06-6392-4655 FAX:06-6392-4658

Email:info@kohori-sangyo.com

URL:http://www.kohori-sangyo.com/